

新上五島警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和元年10月23日（水）10時40分～12時30分
場 所	新上五島警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 和田会長 石田委員 江川委員 田島委員 中野委員</p> <p>2 警察署 中島署長 山田副署長 熊川刑事生活安全課長 宇野地域交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 副署長及び刑事生活安全課長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「台風時期を捉えた高齢者に係る災害諸対策の推進」について ア 管内に所在する老人ホーム等の高齢者施設7か所を訪問し、災害発生時の行動や避難先等の確認を行った。 イ 交通安全運動期間中の広報活動と併せて、ドライバーに対し災害対策記事を掲載したビラを配布する等の広報活動を行った。 ウ 各種イベント会場において、災害対策記事を掲載したビラを配布する広報活動を行った。 エ 他機関主催の「災害ボランティアセンター設置訓練」に参加し、関係機関との連携強化を図った。</p> <p>(2) 「夏季における島内への流入者増加に伴う犯罪抑止対策」について ア 期間中に開催された夏祭り（5イベント）に合わせて、街頭活動に取り組んだ。 イ 海水浴場での海開きイベントに署員が参加し、防犯キャンペーンに取り組んだ。</p> <p>2 令和元年7月から9月までの業務重点推進結果について 地域交通課長及び刑事生活安全課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「高齢者に係る犯罪被害及び交通事故防止対策の推進」について ア 合併15周年記念わが街安全安心まちづくり大会の開催 イ 高齢者対象の各種会合等における特殊詐欺及び交通事故防止講話の実施 （ア）各種会合の場及び巡回連絡時における防犯・交通事故防止講話 （イ）介護施設利用者等に対する防犯・交通事故防止講話 ウ 各種広報媒体を活用した広報</p>

- (ア) 巡回連絡時における高齢者世帯に対する安全カードの配布
 - (イ) 高齢者安全安心アドバイザー事業所への広報紙配布
 - (ウ) 高齢者を対象とした広報チラシの配布
 - (エ) 町内広報誌への広報啓發文掲載
 - (オ) 防災行政無線を活用した広報活動
- (2) 「夏季における少年の非行及び犯罪被害防止対策の推進」について
- ア 少年補導員等との合同による花火大会等開催に合わせた街頭補導
 - イ 他機関との連携
 - (ア) 上五島保健所等との合同による少年犯罪抑止、被害防止及び薬物乱用防止キャンペーンの実施
 - (イ) 有川地区子どもサポート会議に出席し、関係機関との連携を強化
 - (ウ) スクールサポーターによる学生への防犯講話
 - ウ 各種広報媒体を活用した広報活動
 - (ア) 海開きイベントにおける犯罪被害防止広報
 - (イ) 広報用グッズ等の製作と合併15周年記念わが街安全安心まちづくり大会での活用

3 業務重点推進計画について

副署長から、次のとおり説明があった。

- (1) 「年末期における犯罪抑止対策の推進」について
 - ア 関係機関との連携強化
 - イ 各種会合の場における講話の実施
 - ウ 広報啓発活動の推進
- (2) 「飲酒運転根絶に向けた対策の推進」について
 - ア 関係機関及び事業所に対する広報啓発活動
 - イ 関係機関との協働による交通事故防止対策
 - ウ 飲酒運転根絶に向けた交通指導取締り

4 諮問テーマの設定について

署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。

(1) 諮問テーマ

運転に不安を抱いている高齢者の運転免許証自主返納の促進方策

(2) 設定理由

当署管内の高齢化率が全国平均と比べても特に高いこと、当署管内における運転免許証の保有者数に占める高齢者の割合が増加傾向にあること等から、これまでもあらゆる媒体や機会を捉えた広報活動に取り組んでいるが、あまり成果が上がっていない現状にあるため

- 薄暮時間帯におけるライトの早め点灯の呼び掛け強化

提 出 意 見

これからの時期は、暗くなる時間帯がより早くなるため、これまでも色んな対策を打ってはもらっているが、より一層早めのライト点灯を呼び掛ける対策に取り組んでいただきたい。

○ 宿泊施設を含む各種事業者に対する飲酒運転防止対策の強化

酒類提供者に対する飲酒運転防止対策はこれまでも行っていただいているが、島内では最近ゲストハウスのような形態の宿泊施設が増えているとの話もあるので、酒類提供者以外の事業者に対する飲酒運転防止対策にも取り組んでいただきたい。